

第6回 本,書店,図書館にまつわる
エピソード大賞

図書館部門賞

絵本からはじまる

よしだ まりこ
吉田 真理子さん

図書館で絵本を5冊借りる。2週間に1度。これを、息子が生後3か月の頃から約半年続けている。きっかけは、職場の先輩の、絵本の出産祝いと、言葉。「僕は毎週末、図書館に本を借りに行って、子供と一緒に読んでいた。すごく楽しい時間だった。ぜひやってみるといい。」家で息子と借りてきた本を開くと、毎回、お土産をもらったような気持ちになる。先輩はこうも言った。「吉田さん、小さい頃の記憶は子供には残らないけど、それでいいんだ。やってあげたことは、その子の中に貯まっていくから。繰り返し繰り返し読んであげて。」はじめは読み聞かせても、見ているのか、いないのか。最近は、好きなページで笑ったり、手を伸ばしたりする。図書館でも辺りを見回し、きゃあきゃあとお喋りするようになった。

私にできる、ささやかな息子への貯金。図書館で一緒に本を選ぶ日を、今から楽しみにしている。